

この紙面をよく見るところに貼って使ってね!



警察です。あなたの口座が悪用されています。言う通りになりたくないと思いませんか?



JA(もしくは役所)の担当です。毎月の保険料が多くなっていたりしたものが見つかりました。滞付しますので、口座番号と暗証番号を教えてください。

弁護士です。あなたには守秘義務があるのでこの情報は絶対に誰にも言わないでください。

その人たち、ニセモノです!

公的機関やJAの職員であっても口座番号や暗証番号を聞くことは絶対にありません。知らないうちにインターネットバンキングを開発され、大切なお金が詐欺犯に奪われてしまう危険があります。



特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えてください
- キャッシュカードの交換が必要です
- カードが悪用されています
- 指示に従ってATMの操作をしてください(判断を急がせるようなもの)
- お金が戻ってきます
- 金融機関/警察がご自宅に伺います

1つでも当てはまったら詐欺です!
すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

詐欺にだまされないためには

- 公的機関やJAの名前を出されても、一度電話を切り、直接問い合わせ確認しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。



電話の近くに置いて、いつでも家族や友人、JAへ相談できるように電話番号を確認しておきましょう!

● 家族

名前:

電話番号:

名前:

電話番号:

● 友人

名前:

電話番号:

名前:

電話番号:

● JA店舗

電話番号:

JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などをお伺いすることがございます。何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。